

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】令和 5 年 2 月 20 日(2023.2.20)

【公開番号】特開 2022-111148(P2022-111148A)

【公開日】令和 4 年 7 月 29 日(2022.7.29)

【年通号数】公開公報(特許)2022-138

【出願番号】特願 2022-84854(P2022-84854)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/13(2006.01)

10

C 0 7 K 16/46(2006.01)

C 1 2 N 15/63(2006.01)

C 1 2 N 1/15(2006.01)

C 1 2 N 1/19(2006.01)

C 1 2 N 1/21(2006.01)

C 1 2 N 5/10(2006.01)

C 1 2 P 21/02(2006.01)

C 1 2 P 21/08(2006.01)

C 0 7 K 16/28(2006.01)

A 6 1 P 35/00(2006.01)

20

A 6 1 K 39/395(2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/13

C 0 7 K 16/46 Z N A

C 1 2 N 15/63 Z

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/10

C 1 2 P 21/02 C

30

C 1 2 P 21/08

C 0 7 K 16/28

A 6 1 P 35/00

A 6 1 K 39/395 D

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 K 39/395 T

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 2 月 10 日(2023.2.10)

【手続補正 1】

40

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

癌の治療のための T 細胞の活性化において使用するための二重特異性抗体であって、
ヒト ICOS に連結し、並びに、PD - 1、PD - L 1、CTLA - 4、LAG - 3 および TIM - 3 からなる群から選択されるヒト免疫チェックポイント受容体に連結し、
ICOS への連結が ICOS のアゴニズムをもたらす、チェックポイント受容体への連

50

結がヒト免疫チェックポイント受容体の阻害をもたらす、二重特異性抗体。

【請求項 2】

前記二重特異性抗体は、

a) 第 1 のモノマーであって、

i) 第 1 の変異型 F c ドメイン、

i i) ドメインリンカー、および

i i i) 単鎖 F v 領域 (s c F v) である第 1 の抗原連結ドメインであって、前記 s c F v 領域は、第 1 の可変重鎖、第 1 の可変軽鎖、および s c F v リンカーを含み、前記 s c F v リンカーは、前記第 1 の可変重鎖と前記第 1 の可変軽鎖とを共有連結する、第 1 の抗原連結ドメイン、

10

を含む、第 1 のモノマーと、

b) V H - C H 1 - ヒンジ - C H 2 - C H 3 単量体を含む第 2 のモノマーであって、V H が第 2 の可変重鎖であり、C H 2 - C H 3 が第 2 の変異型 F c ドメインである、第 2 のモノマーと、

c) 第 2 の可変軽鎖および軽鎖定常ドメインを含む軽鎖とを含む、

前記第 2 の可変重鎖および前記第 2 の可変軽鎖は、第 2 の抗原連結ドメインを形成し、

前記第 1 の抗原連結ドメインおよび第 2 の抗原連結ドメインのうちの一方はヒト I C O S に連結し、他方はヒト免疫チェックポイント受容体に連結する、

請求項 1 に記載の二重特異性抗体。

20

【請求項 3】

前記抗体は、I C O S と P D - 1 とに連結する、請求項 1 または 2 に記載の二重特異性抗体。

【請求項 4】

前記抗体は、I C O S と P D - L 1 とに連結する、請求項 1 または 2 に記載の二重特異性抗体。

【請求項 5】

前記抗体は、I C O S と C T L A - 4 とに連結する、請求項 1 または 2 に記載の二重特異性抗体。

【請求項 6】

前記抗体は、I C O S と L A G - 3 とに連結する、請求項 1 または 2 に記載の二重特異性抗体。

30

【請求項 7】

前記抗体は、I C O S と T I M - 3 とに連結する、請求項 1 または 2 に記載の二重特異性抗体。

【請求項 8】

前記二重特異性抗体は、

a) 配列番号 2 6 3 6 2 のアミノ酸配列を有する第 1 のモノマーと、

b) 配列番号 2 6 3 6 7 のアミノ酸配列を有する第 2 のモノマーと、

c) 配列番号 2 6 3 7 7 のアミノ酸配列を有する軽鎖と

を含む、請求項 1 に記載の二重特異性抗体。

40